



2019年4月17日

各 位

上場会社	フジテック株式会社
代表者	代表取締役社長 内山 高一
(コード番号	6406)
問合せ先責任者	取締役専務執行役員財務本部長 加藤 義一
(TEL	072-622-8151)

中期経営計画に関するお知らせ

当社グループは、2019年度を初年度とする3カ年の中期経営計画“**Innovation, Quality & Speed**”をスタートしました。

詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

以上

The background features a stylized globe with a network of blue and green lines and nodes, set against a dark blue space-like background with a bright light source. The Fujitec logo is in the top right corner.

FUJITEC

**2019-2021年度
新中期経営計画**

“Innovation, Quality & Speed”

**2019年4月17日
フジテック株式会社**

新中期経営計画

“Innovation, Quality & Speed”

経営の基本方針

グローバルで、お客さまの信頼に応える安全・安心な商品を提供し、
持続的成長と企業価値向上を目指します。

最終年度の経営目標（連結）

売上高	1,800億円（対2018年度見通し+ 5.9%）
営業利益	130億円（対2018年度見通し+26.2%）
営業利益率	7.2%（対2018年度見通し+1.1%pt）
ROE	8.0%以上

為替レート：新中計経営計画 105円/ドル、2018年度見通し 110円/ドル

新中期経営計画：セグメント別計画

全セグメントで営業利益向上

(百万円)	2018年度見通し		
	売上高	営業利益	利益率
日本	72,000	5,200	7.2%
東アジア	69,000	2,300	3.3%
南アジア	16,000	1,800	11.3%
北米・欧州*	24,000	900	3.8%
小計	181,000	10,200	5.6%
消去	△11,000	100	—
合計（連結）	170,000	10,300	6.1%

(百万円)	2021年度計画		
	売上高	営業利益	利益率
日本	75,000	6,200	8.3%
東アジア	69,000	3,500	5.1%
南アジア	21,000	2,100	10.0%
北米・欧州*	28,000	1,400	5.0%
小計	193,000	13,200	6.8%
消去	△13,000	△200	—
合計（連結）	180,000	13,000	7.2%

※為替レート：110円/ドル

※計画為替レート：105円/ドル

*：2019年度より、従来の報告セグメント「北米」と「欧州」を集約し、「北米・欧州」に変更することを予定しています。比較のため、2018年度見通しは、変更後のセグメント区分で記載しています。

1 地域戦略

“グローバル標準機種種の拡販と収益の向上”

- ・顧客ニーズに応える付加価値の提供
- ・市場シェア拡大によるフジテックブランドの浸透

2 商品・技術戦略

“企業成長と企業価値を高める技術基盤の強化”

- ・商品競争力と業務品質の向上
- ・独自先進技術開発による付加価値創出

3 オペレーション戦略

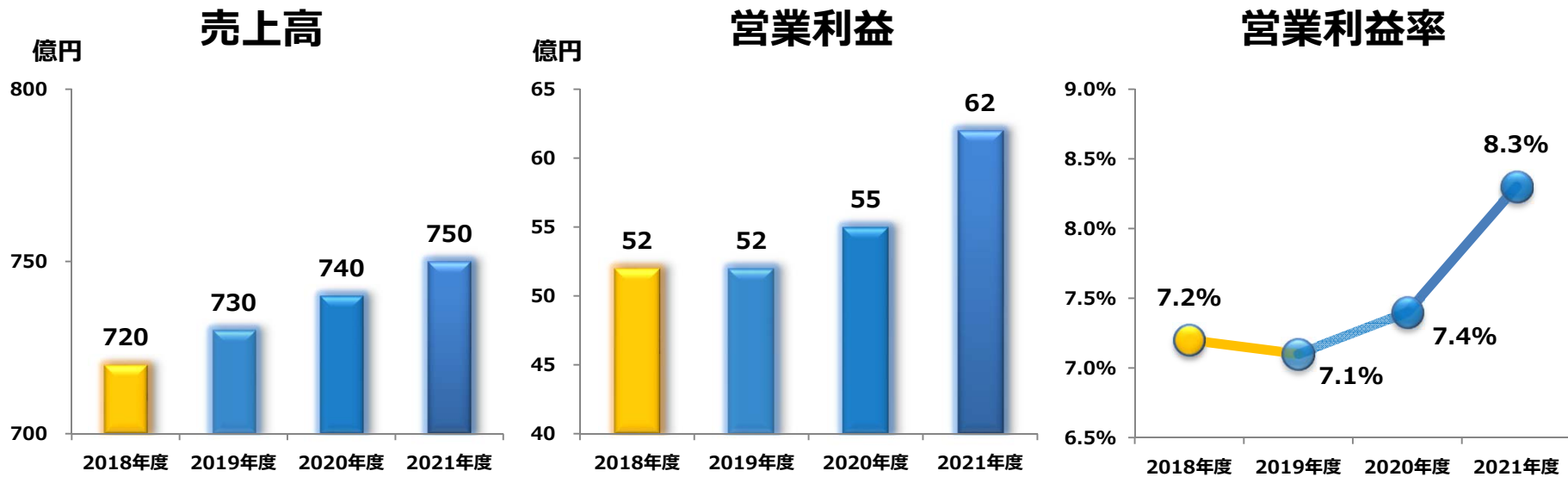
“顧客ニーズの変化・スピードに対応したプロセス革新”

- ・自動化・省人化によるものづくり改革
- ・グループ最適な生産・物流体制の構築

4 コーポレート戦略

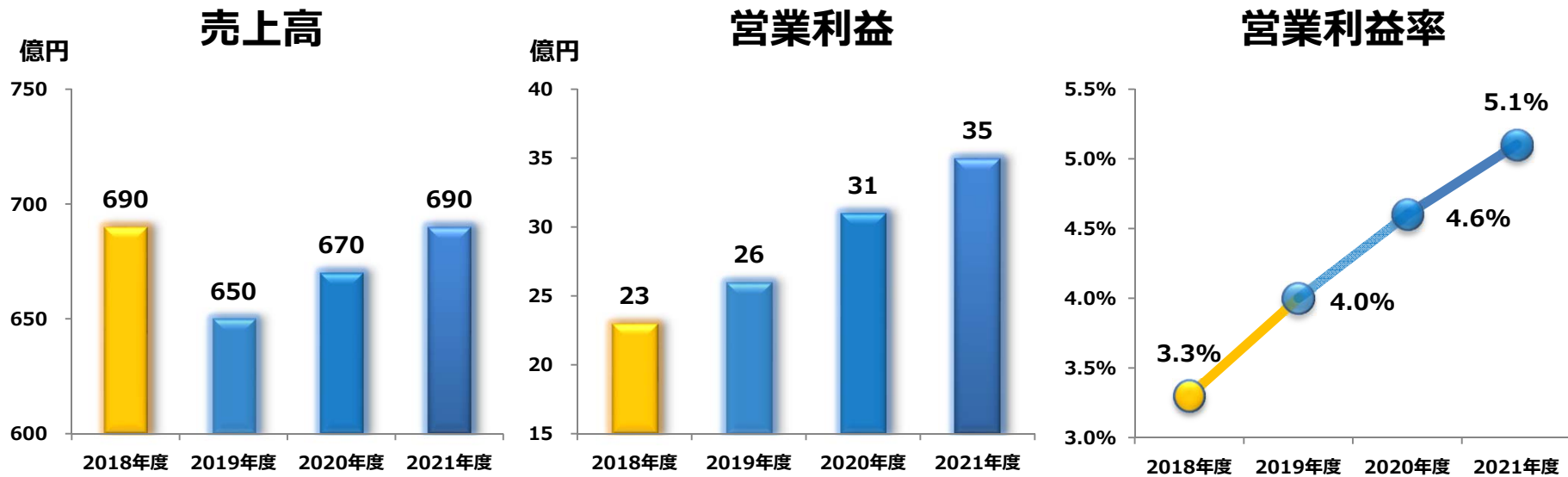
“経営品質の向上、SDGsへの取組み”

- ・経営資源の適正配分
- ・資本コストを意識した資本政策

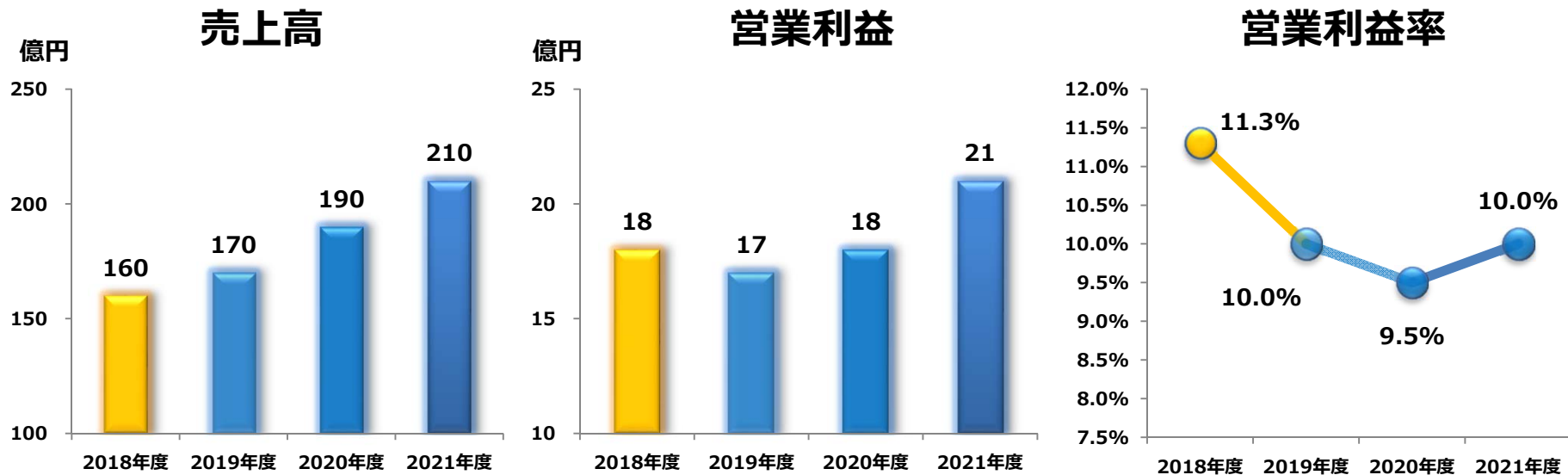


- 新設事業は、市場価値の高い新設物件の受注により、ブランド力を更に向上
- 新標準型エレベータの販売を開始
- モダニゼーション事業は、持続的成長を維持
- 保守事業は、デジタル化によるメンテナンスの高度化により、収益力を強化

新中期経営計画：地域戦略 東アジア

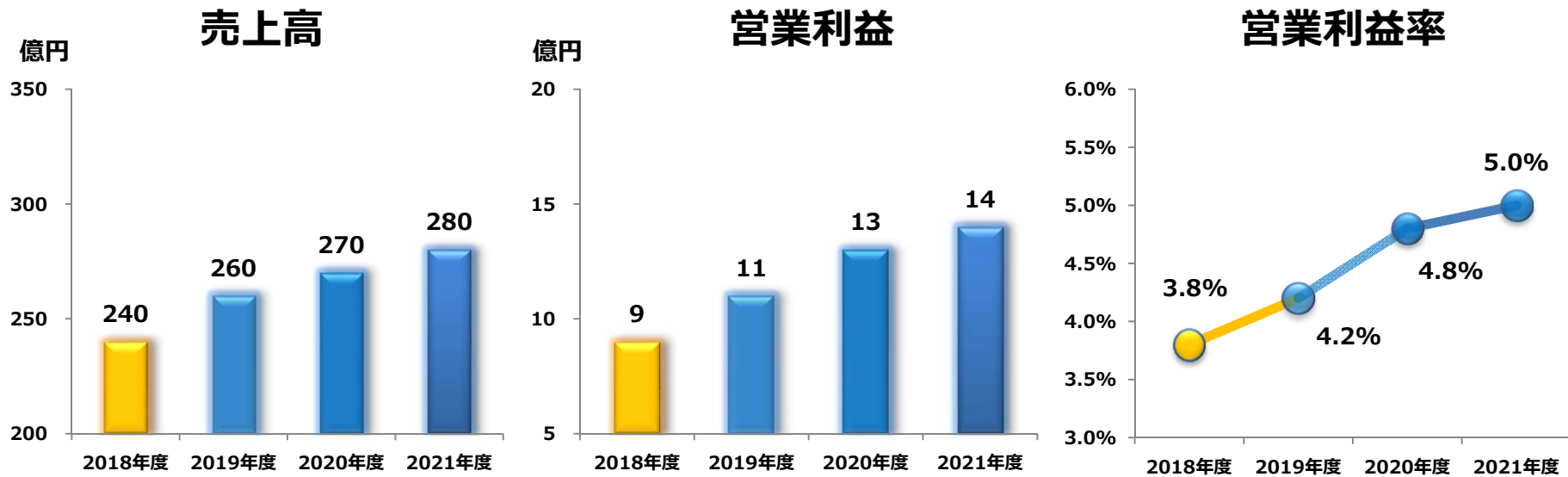


- 中国は、価格競争力の更なる強化により、新設事業の拡大と利益率改善を両立
- 香港、台湾、韓国はモダニゼーション事業を中心としたアフターマーケットに注力



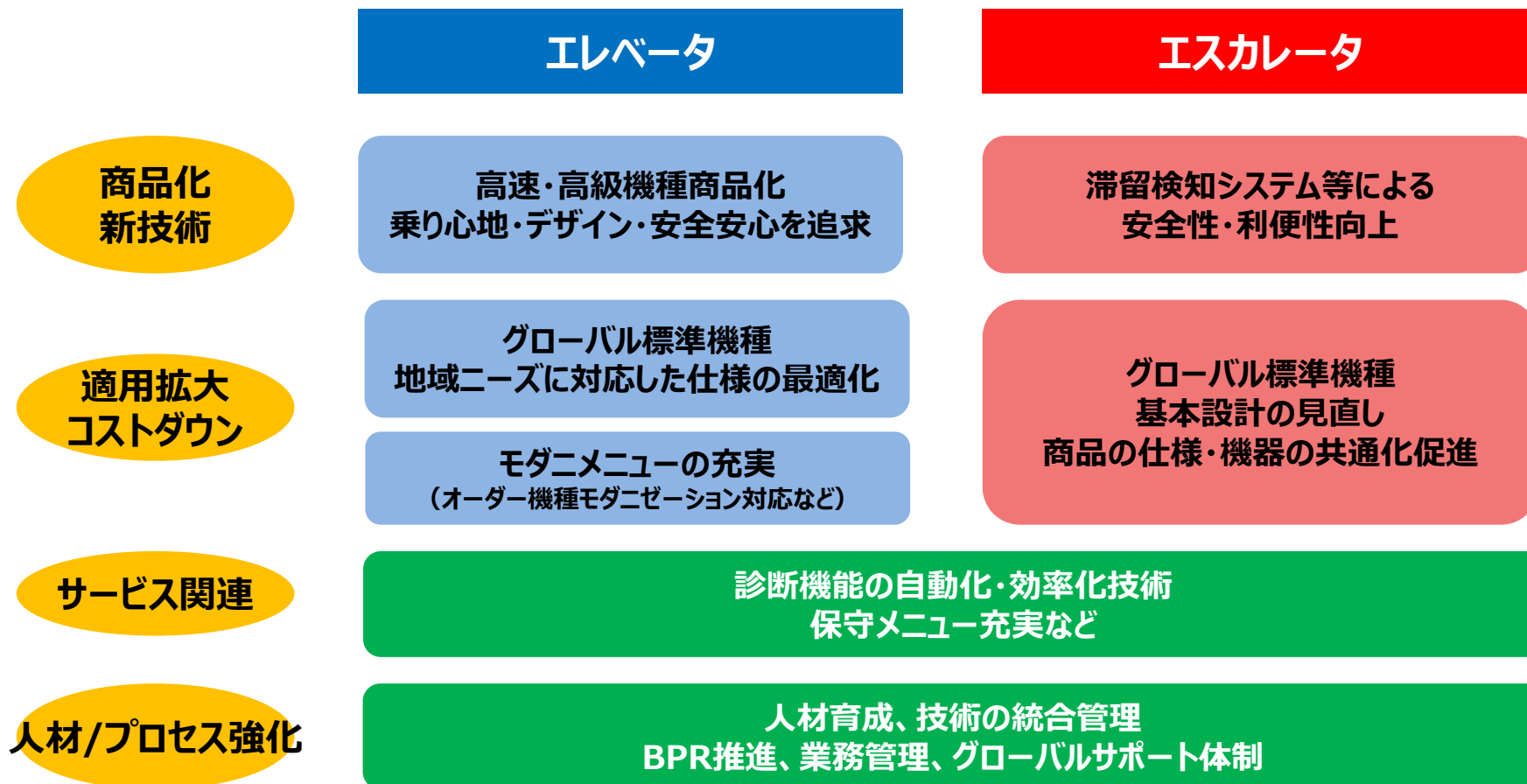
- ・アセアン地域ならびにインド、メコン川流域に経営資源を引き続き投入
- ・インドを軸とした域内サプライチェーンの整備、商品供給体制の強化により成長持続
- ・インドからの輸出拡大(域内強化からスタート)
- ・シンガポールの人材研修機能を充実させ、サービス品質を更に向上

新中期経営計画：地域戦略 北米・欧州



- ・北米：新設・モダニゼーション事業は規模拡大、保守は基盤強化で利益率改善
- ・欧州：新設・モダニゼーション事業に注力し、収益基盤を構築

商品競争力と業務品質の向上。独自先進技術開発による付加価値創出



自動化・省人化によるものづくり改革。グループ最適な生産・物流体制の構築

ものづくり改革
自動化・省人化

グループ最適化
キャパシティ拡大
物流改善

- AI、IoT等デジタル技術も駆使した拠点連携の高度化
- QCD基盤の統一

- 自動化・省人化、生産キャパシティ拡大
国内自動化生産体制による効率化追求
インドにおける増産体制の確立
- 各拠点のデポ機能改善
東京デポ、大阪デポによる効率的サプライチェーン構築
- グローバル購買機能の充実

安全・安心
の追求

経営資源の適正配分。資本コストを意識した資本政策

経営品質の向上

- ・コーポレートガバナンス方針に基づく透明性確保
- ・コーポレートガバナンス体制の強化
- ・IR活動の強化

経営資源の適正配分

- ・内部成長に向けた設備投資、人材開発投資の推進
- ・外部成長に向けたM&Aの機会を追求
- ・経営基盤の長期的安定を図る内部留保と株主への利益還元への配慮

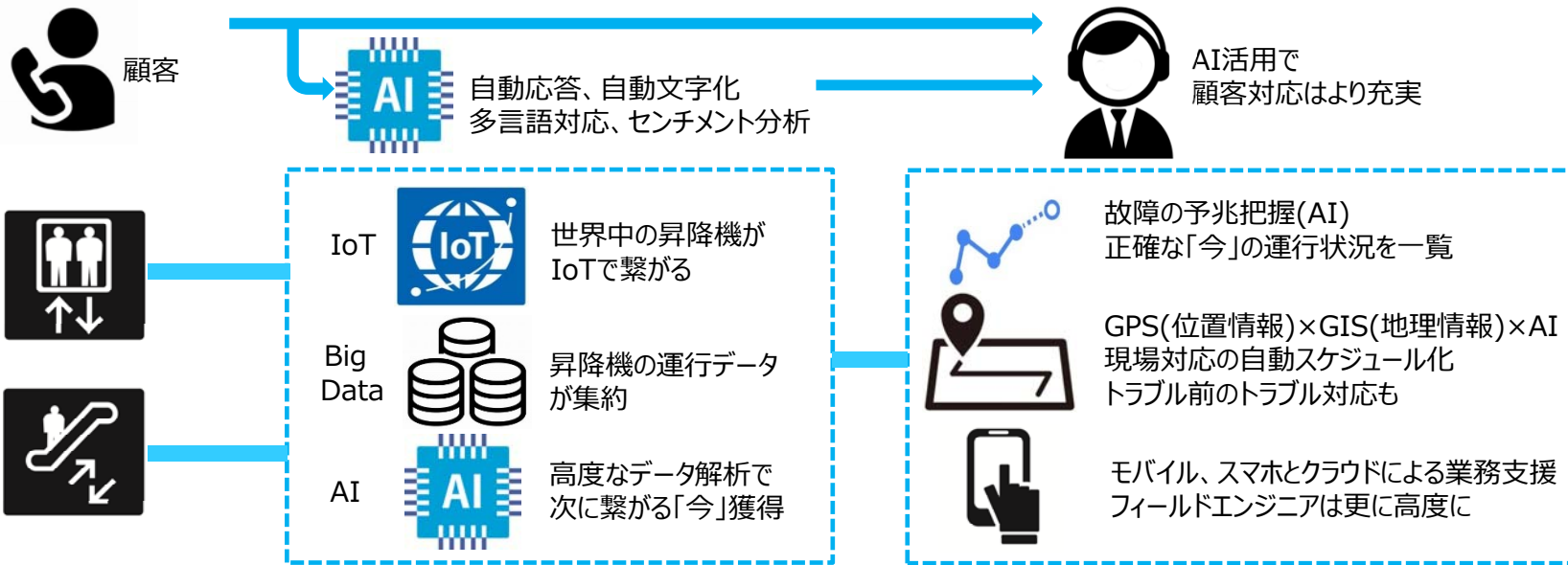
資本コストを意識した 資本政策

SDGs への取り組みを開始

テーマ	事業内容	環境・社会との繋がり
コーポレート ガバナンス強化	<ul style="list-style-type: none"> 内部統制システム有効稼働 リスクマネジメントシステムの有効稼働 	<ul style="list-style-type: none"> フジテックの諸理念を誠実に実現
デジタル化推進	<ul style="list-style-type: none"> 業務システムの連携、統合、自動化 AI、IoT等の活用によるサービスの自動化・QCD最適化 	<ul style="list-style-type: none"> 質の高い社会インフラを整備 業務改革で働き方改革
環境負荷低減	<ul style="list-style-type: none"> ENコードに準拠 保守、モダニゼーションの推進 ロジスティックの改善 	<ul style="list-style-type: none"> 素材は環境規制に高度適合 最新技術により省エネ実現 故障復旧出勤、ロジスティックの改善は環境負荷減
グローバル人材育成	<ul style="list-style-type: none"> エクスペリエンスセンター 東京、シンガポールでサービス品質向上に繋げる人材育成 	<ul style="list-style-type: none"> 安全・安心の追求による質の高い社会インフラを整備

デジタル技術でビジネスプロセスを革新

最新のデジタル技術で「顧客」と「製品」と「サービス」が繋がる世界を創造



サプライチェーン全体でのリードタイム短縮、収益性向上、負荷最適化を実現



新中期経営計画：コーポレート戦略 デジタル化推進 **FUJITEC**

GPS(位置情報)×GIS(地理情報)×AI



モバイル、スマホとクラウドによる業務支援



本資料は、当社の事業及び業界動向について当社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確かさが伴っています。

既に知られた、もしくははいまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2019年4月17日現在において利用可能な情報に基づいて、当社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

2019年4月17日

フジテック株式会社